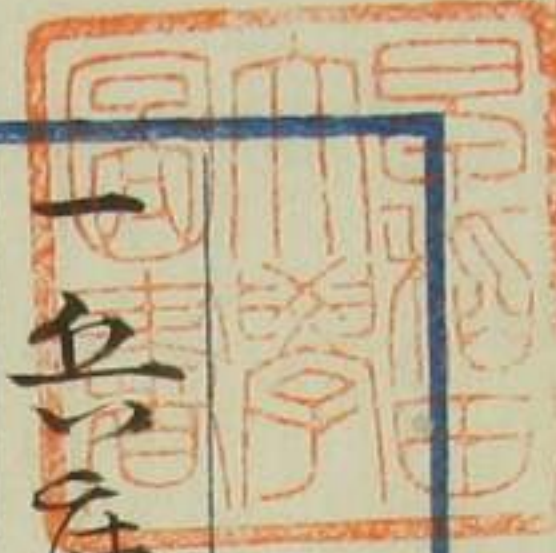
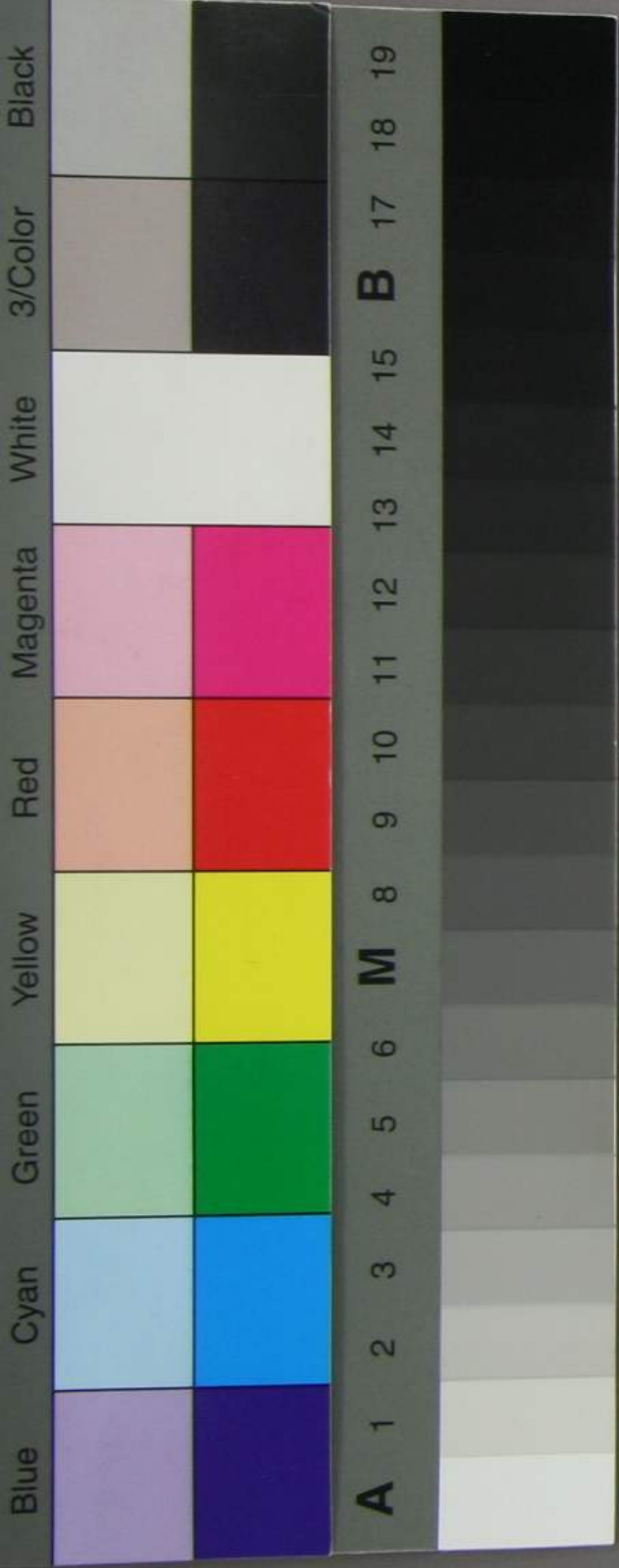




114
A 4577

以書附奉願上

大正十一年四月
贈月

一兵庫縣所管下松本神戸縣云濱縣借地所
四年以來未年中所官員極方之既進
於免西洋形家作古建諸省出知を相勤
有依右地所所拆借建築義之既省所出此營
善所掛棟古願一ヶ年余之善諸出來所之
國立銀所おる可申省所所之右ハウス銀所
相漲多處半余之何分不辨地故銀所出所
り又又三升組之無余義買所之只今之
持當分銀所出所所貸渡所之得所不
三井組



引拂可申約條に沙彦依當節私店に義を矢迄
 本町田は舊清取熟り存在を要右に仕合る辨三池ハラス
 義を先ッ不用に所を得先々私店に義故ク更
 沙彦方も無き處當二月中沙彦聽右ハラス持田長河
 凡七百坪程一坪一圓に代積りて買下ケ可申者も後渡り
 得者右場所に義を商法取らるる不向當節より買下る物に
 不承に場所を何分右に代償する難派付する何卒不願
 次第故捨別一坪一圓一坪一金三圓迄に代償を四坪
 下ケ下下指率願上と云建築地と常々其頃一坪四
 位に相場より由り義を然る處右に次第に何分ハラス譲り方
 され

とも善支故此に沙彦案に成下迄指率願上度有る者
 におろ右ハラス所見込等も亦在所入用等も有る者も有る
 處ハ何種にも宜敷き間所買上成下迄は是又重々難
 仕合事ゆえ右内標に口何卒所聞所下迄は指率依る事
 懇願以上

明治七年四月

三井組



取締

三野村利雄



大藏師省